

羅臼町幼小中高の教育 診断編

幼稚園・小学校・中学校・高校の令和元年度の取り組み
令和元年度 羅臼幼稚園の教育 【診断編】

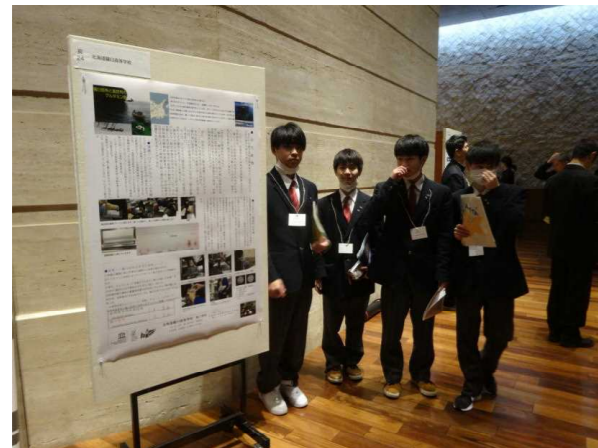
幼稚園教育目標

心身ともに健やかで、心豊かでたくましく生きる子どもの育成
げんきな子 やさしい子 がんばる子

幼児教育において育みたい資質・能力が感じられる育ちや、学びにつながる遊びや育ってほしい力の検証

海洋教育サミット

2月15日（土）に東京大学で開催された海洋教育のサミットに羅臼幼稚園、春松幼稚園、羅臼小学校、羅臼高校の児童生徒、先生方が参加しました。小学校、中学校高校の他、海上保安庁や、水族館関係の方も来て発表していました。羅臼町で行っている知床学（海洋教育）の取組についてポスター発表を行いました。羅臼幼稚園と春松幼稚園はそれぞれの幼稚園で園児とともに行っている活動について、羅臼小学校は、昨年のユネスコスクール研究発表大会で発表した5年生の「こんぶ図かん」について5名の代表が発表しました。羅臼高校では、4人の生徒が羅臼こんぶに含まれるうまみ成分について実験の結果を踏まえて発表しました。それぞれの発表は、大変自信を持って言っていたのが印象的でした。幼小高の発表ブースにはたくさんの方々が聞きに来てくれました。また、東京の羅臼会の方々もたくさん聞きに来てくれ、励ましの言葉をいただきました。



知識及び技能の基礎

豊かな体験を通じて、幼児が自ら感じたり
気付いたり、分かたり、できる
ようになったりすること

思考力、判断力、表現力等の基礎

気付いたことやできるようになった
ことなどを使い、考えたり、試したり、
工夫したり、表現したりすること

遊びを通しての 総合的な指導

学びに向かう力、人間性等

心情、意欲、態度が育つ中で、よりよい
生活を営もうとすること

頑張りを認め合える 子どもの育成

・友達に伝わりやすい話し方、友達の言いたいことを理解しようとする姿を目指す。

遊びの中で学びに 向かう力を育む

・自分の思いや考えを表現し伝え合ったり、考えを出し合ったり、協力したりして自らの考えを広げ深める「対話的な学び」の姿の実現を目指す。

海洋教育パイオニア スクールの取組

・自分達の住んでいる羅臼を知り、地元の産業に興味・関心を持ち、知床学へつなげる。

・通じる喜び、通じ合う喜びを支えたり、友達の頑張りや内面の成長を伝える場を設けたりすることで、友達の良さに目を向け、頑張りを認め合う関係性が見られてきた。

・思いや考えを言える場や、話し合いの場を意図的に設けることで、自分とは違う考え、様々な考え方があふれることに気づき、考えを出し合い、試したり工夫したりする姿が見られた。

・様々な体験活動や小学校との交流活動を通して、「海は生きている」、「自分達が今できることを考えよう」と、海の環境について考える意識が高まっている。

66% 27%

70% 30%

73% 27%

■ じゅうぶん満足

■ だいたい満足

■ やや不満

・喜んで登園し、幼稚園が楽しいと言っている。

・体験を豊かにする活動に力を入れている。

・羅臼のことを知る活動に力を入れている。

・保護者の園評価から、今年度の取り組み項目から抜粋



令和元年度 春松幼稚園の教育

【診断編】

今年も19項目にわたる保護者運営評価を行い、今年度の取り組みの項目から抜粋しました。全体的に高い評価を頂きました。今後の取り組みと合わせまとめてみました。

考えを表現し、伝えあえる子どもの育成

- ・教師間の話し合いによって一人一人の幼児を多面的に捉え、幼児の『育ち』や『思い』を振り返る。
- ・幼児が考え、伝え、対話を通して考えを深めていけるような環境を用意する。
- ・幼児の驚きや不思議をみんなで共有したり、探求の輪が広がるようにしていく。



項目：『子どもは、園での生活や遊びの中で、自分の考えを作り、安心して言葉のやり取りを楽しんでいる。』



多面的に幼児を理解し、どのように育ててほしいのか、そのためにどのような経験を積み重ねることが必要なのか、教師間で話し合いができた。また、ICT 機器を活用し、その日の遊びの場面を映し振り返ることで、幼児同士の対話に繋がった。今後も対話を意識した取組や研修を深めていきたい。

家庭との連携

- ・家庭との信頼関係を築き、引き続きブログ、ドキュメンテーション等、様々な形の情報発信に取り組む。
- ・家庭での体験や夢中になっていることなどの情報から『幼児のつきたい力』を共有していく。
- ・保護者の立場での視点で考え、開かれた園を目指す。



項目：『園の行事は、保護者の理解を得ながら行い子どもの成長のためにも良い経験となっている。』



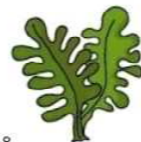
項目：『玄関に掲示している、ドキュメンテーションで、園での子どもたちの学びや育ちについて知ることができる。』



ブログやドキュメンテーションの掲示、週一回のクラスの様子を書いた通信(きらめき)、個々の連絡帳等で幼児の遊びの様子や育ちを知ってもらうことができた。また『幼児のつきたい力』について家で出来る事を考え、実践してくれる保護者もいた。ブログの投稿回数を増やして欲しいという要望もあるので、より良い共通理解を図る手段を更に目指していきたい。

地域との連携

- ・海洋教育パイオニアスクールプログラムを通し、普段当たり前のようにある環境をより身近に感じられるような活動をしていく。
- ・地域の産業に興味をもち、幼児同士で考えたり、地域の人に聞いたりする機会を作っていく。
- ・地域の人々との繋がりや出会いを大切に保育活動の工夫を図る。



項目：『園は、自然環境を生かし、外遊びや散歩・羅臼ならではの教育(羅臼昆布や海岸の掃除等)に力を入れている。』



羅臼の産業である「羅臼昆布」の魅力を感じる取組から、世界に繋がる問題についても気付くことができた。また、昆布番屋や倉庫見学、ゴミ分別など通し、地域の人々と繋がりがもてた。今後も自分の住む町の魅力をより感じたり、心を動かす体験ができるよう取り組んでいきたい。

令和元年度 羅臼小学校の教育 【診断編】

学校の教育目標

ふるさと羅臼を愛し、未来を担う、
人として豊かな心と確かな力を身につけた児童の育成

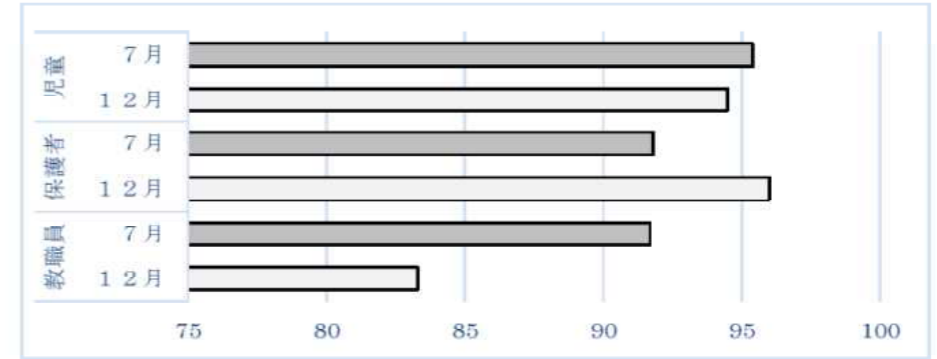
今年度の重点

「繋がり」を生かし子どもの「成長が実感」できる教育を目指す

学校評価から

- 【児童】先生は、「知りたい」「やってみよう」と思うような楽しい授業をしてくれる。
【保護者】学校では、子どもの興味や意欲を高めるような楽しい授業を工夫している。
【教職員】私は、子どもの意欲を高めるような楽しい授業を行っている。

		A+B (高評価)
児童	7月	95.4%
	12月	94.5%
保護者	7月	91.8%
	12月	96.0%
教職員	7月	91.7%
	12月	83.3%

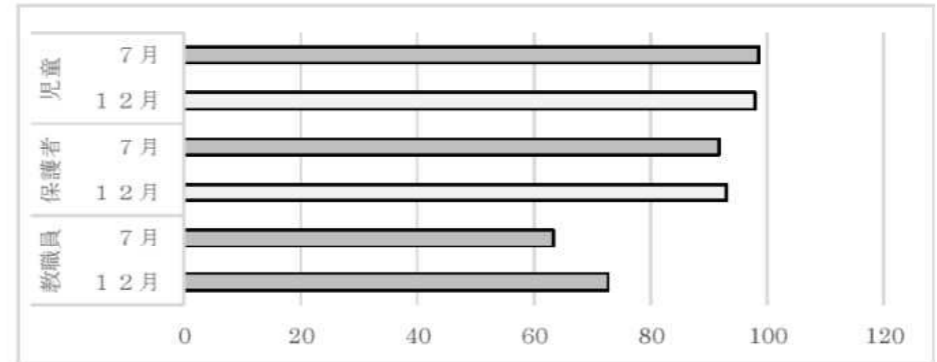


○ 分析・対応について

7月、12月ともに意欲が高まり楽しい授業をしていると考えている割合がかなり高く、授業に満足している事が読み取れます。一方で低評価の児童や保護者も一定割合見られることから、今後も校内研修や各種の研修を通じて、教職員一人ひとりが研鑽を重ね、よりよい授業づくりをしていきたいと思います。

- 【児童】先生は、勉強がよくわかるようにおしえてくれる。
【保護者】学校では、基礎的な学力が身に付くような分かりやすい授業をしている。
【教職員】私は、基礎・基本の定着を図るための指導方法、形態を工夫し、成果が上がっている。

		A+B (高評価)
児童	7月	98.6%
	12月	97.9%
保護者	7月	91.8%
	12月	93.0%
教職員	7月	63.6%
	12月	72.7%



○ 分析・対応について

児童・保護者の2者は、高い評価をしている一方で教職員の評価は、低い数値となりました。そのことから子どもたち一人ひとりに確実に基礎・基本の定着を図る授業を行えるように、校内研修などを活用し、よりよい授業づくりに向けて努力を続けたいと考えています。

令和元年度 春松小学校の教育【診断編】

学校の教育目標

郷土の発展に役立つ実践力のある社会人となるために、勤労を尊び、仲良く助け合い、豊かな情操と高い知性を持ち、何事もやり抜く心身ともに健康な子供を育てる。

目指す子供像

- 元気な子（たくましい子） ⇒ 心身の健康・勤労・克己心
- 考える子（考えを深める子） ⇒ 基礎力・思考力・実践力
- やさしい子（思いやりのある子） ⇒ 生命尊重の精神・共生力・郷土愛

今年度のテーマ
自分の思いを伝えあう
～「学びの喜びにあふれる
学校づくり」を通して～

元気な子 『自らつくる力』の育成

◎安心・安全な環境づくりと食・生活・運動習慣の確立

保護者アンケート結果

(※ Max.5)

評価項目（要約表現）	1学期	2学期
1 食事を考えて食べる	3.0	3.0
2 進んで体を動かす	3.1	3.1
7 楽しく元気に登校している	3.6	3.5
☆児童評価	3.2	3.6

次年度に向けた（3学期の）重点課題

- 冬季間における継続的な体力づくり
- ・「縄跳びチャレンジ」の実施
 - ・外遊び・徒歩通学の奨励
 - ・運動の質と量を確保した体育授業の充実
 - ・うがい・手洗い等の健康・安全に対する自己管理能力の育成

*食事に關しては、給食の残食率の低下が見られる。栄養教諭による食に関する指導や、保健体育委員会企画による「完食週間」の取組の成果の現れと考えられる。今後も定期的に実施していく。

考える子 『自ら学ぶ力』の育成

◎学ぶ意欲の向上と資質・能力の育成を図る授業改善

保護者アンケート結果

(※ Max.5)

評価項目（要約表現）	1学期	2学期
3 学習のきまりが身に付いている	2.9	2.8
4 あきらめないで取り組む	3.4	3.3
8 わかること、できることが増えている	3.1	3.1
☆児童評価	3.1	3.3

次年度に向けた（3学期の）重点課題

- 根拠を持って自分の意見を相手に伝える
- ・各教科における言語活動の充実
 - ・子供の問いを引き出す授業の創造
- 次学年への確かな学力の接続
- 新学習指導要領完全実施への対応
- ・各種計画の整備・確認
 - ・各教科等における言語活動の見直し
 - ・海洋教育全面実施に向けた諸準備

*児童が学習の成果を実感できるよう学年に応じて授業と連動した宿題や家庭学習を実施し、学習規律の重点化や系統的な取組みを推進する。

やさしい子 『自らかかわる力』の育成

◎人権尊重の精神を基盤とした共生の心を醸成する教育の推進

保護者アンケート結果

(※ Max.5)

評価項目（要約表現）	1学期	2学期
5 授業中の挨拶・返事・言葉遣い	3.2	3.1
6 異年齢集団の充実	3.5	3.4
9 周りの人にやさしくする	3.2	3.1
☆児童評価	3.4	3.5

次年度に向けた（3学期の）重点課題

- 豊かで温かい人間関係の醸成
- ・「挨拶・返事・言葉遣い」の意識化
 - ・学年に応じた「〇〇合う子」の重点的な指導
 - ・異年齢集団での活動を通じた人間関係醸成

*各質問の結果が若干減少しているため、重点課題の解決に向けた取組を継続し、他者理解や共生の意識化を図る。

令和元年度

羅臼町立知床未来中学校【診断編】



【今年度の重点】

- 1 基礎基本を確実に身に付けさせる学習指導の展開
- 2 望ましい人間関係の醸成
- 3 特別支援教育の充実

【学校評価】から（4点満点による平均点です）

		新しい学校生活	授業がわかりやすい	基礎的な学習内容	実習や学習態度	基本的な生活習慣	授業や行事で達成感	授業の目標	思いやりのある行動	先生方は話してくれる
生徒	30年 1月	3.52	3.30	3.07	2.76	3.22	3.36	3.09	3.13	3.24
	30年 12月	3.45	3.28	3.00	2.57	3.24	3.29	2.95	2.99	3.20
	1年 7月	3.43	3.12	2.88	2.60	3.40	3.28	2.96	3.28	3.24
	1年 12月	3.42	3.28	2.85	2.46	3.20	3.39	2.86	3.17	3.21
保護者	30年 1月	3.49	2.99	2.75	2.78	3.13	3.21	2.67	3.08	3.29
	30年 12月	3.30	2.80	2.54	2.50	2.94	3.05	2.48	3.02	3.29
	1年 7月	3.11	2.90	2.60	2.49	2.95	3.11	2.53	2.91	3.14
	1年 12月	3.12	2.71	2.43	2.38	3.03	2.98	2.64	2.91	3.22
教員	30年 1月	3.06	2.88	2.53	2.35	2.88	3.24	2.65	3.00	3.24
	30年 12月	3.07	2.57	2.29	2.29	2.64	3.14	2.57	2.79	3.07
	1年 7月	3.00	3.00	2.20	2.20	2.47	3.20	2.33	2.80	3.13
	1年 12月	2.73	2.91	2.09	1.64	2.27	3.00	2.18	2.82	3.36

知床未来中学校は今年度開校2年目を向かえました。学校評価については2年間同じ項目で行っています。結果を表にまとめました。家庭での学習習慣の項目が低いので今後伸ばしていけるように取り組んでいきます。なお3年間は同じ項目での評価を行い、経年変化を見ていくことにしています。

学力学習状況調査生徒質問紙から

- ◎全国に比べて好ましい傾向。
- ①毎日同じくらいの時間に起きています。
 - ②先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれている。
 - ③難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦している。
 - ④学級みんなで話し合っていて決めたことなどに協力して取り組み嬉しかったことがある。
 - ⑤学校に行くのが楽しい。
 - ⑥読書は好き。
 - ⑦今住んでいる地域の行事に参加している。
 - ⑧数学の勉強は好き

- ◎全国に比べて好ましくない傾向。
- ①毎日同じくらいの時間に寝ている。
 - ②家の人と学校での出来事について話をしていない。
 - ③将来の夢や目標を持っていない。
 - ④家で計画を立てて勉強をしていない。
 - ⑤学校の授業以外にしている勉強時間が少ない。
 - ⑥新聞を読んでいない。
 - ⑦国語の勉強が好きではない。
 - ⑧英語の勉強が好きではない。

これらの結果を受けて家庭学習やテストに活かせるようにすべての教科で統一した「課題」と「振り返り」について取り組んでいます。また将来の夢や目標を持っていない生徒の割合も多いので、キャリア学習にも力をいれ、羅臼の魅力についても学んでいけるように取り組んでいきます。

【考察】

アンケートでいただいた生徒、保護者、教職員からの意見をもとに、生徒一人一人を大切に教育活動を充実させていきます。現在、授業改善に向けての取組に力を注いでいます。保護者のアンケートから、次の点の改善に取り組んでいきます。

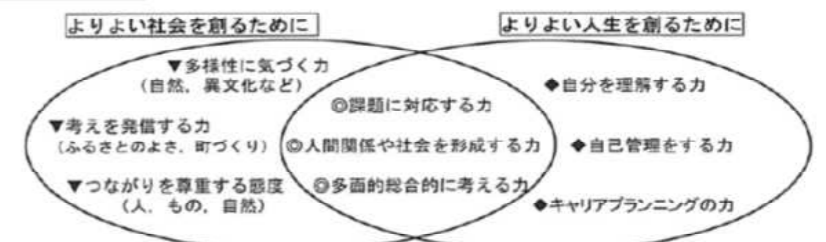
- ・授業を大切に、授業の中での規律の部分大切にに取り組んでいきます。
- ・新年度羅臼町では「知床学（海洋教育）」が新しい教科として導入され、地域の特性を生かした教育活動に組んでいきます。

生徒の意欲を高め、主体的に学習に向かう姿勢を身に付けることができるような授業を目指します。



☆「知床学（海洋教育）」☆
羅臼町では幼稚園から高校まで海洋教育の指定事業を受けています。今まで行ってきた「クマ学習」や「地域学習」をまとめ、教科横断的に新しい教科「知床学（海洋教育）」を組み、連携した教育を行います。写真は新千歳空港で羅臼町の魅力を伝えるPR活動のものです。

身に付けさせる力





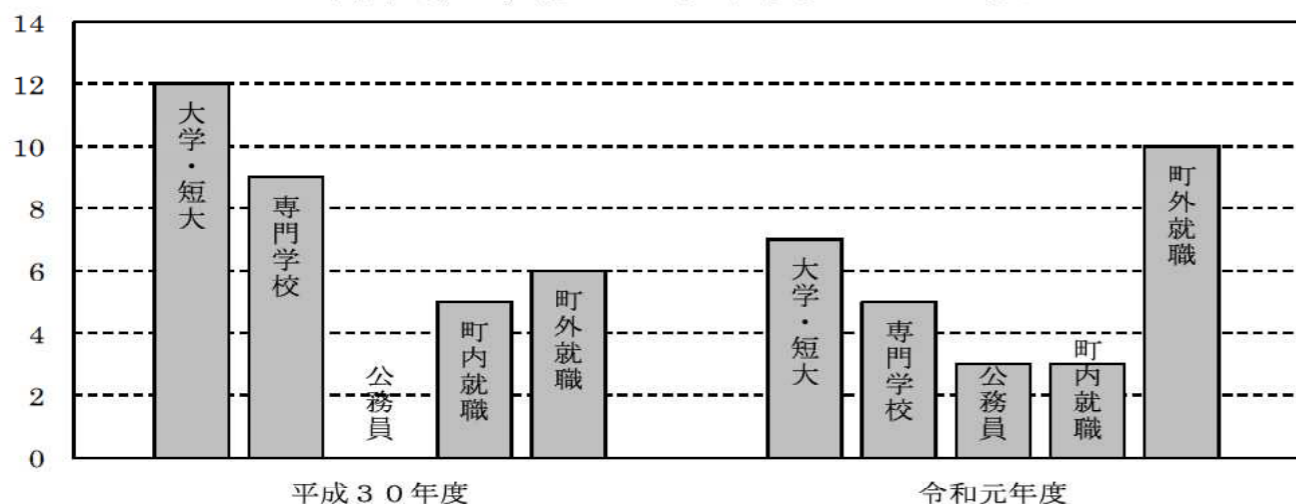
<校章>

尾白鷺が天空を飛翔する姿に、校歌に託された『からだつよく、こころさええ』の理念を示す

校 訓

「知床の自然のごとく厳しく美しく
羅臼岳のごとく悠然と」

人数 進路決定状況 昨年度との比較



令和2年2月21日現在

就職に関しては、近年は非常に好調で、道内求人倍率は2.6倍（1人に対して2.6社）であり、ここ10年間常に上昇し続けています。上がり幅は小さくなっていますが、この傾向はしばらく続くのではないかと思います。このような中、本校の生徒についても希望者全員が内定をいただくことができました。また、今年度は公務員に3名の合格者を輩出することができました。

今後とも、生徒が自己実現を達成できるよう、3年間を見通した進路指導を実施してまいります。

大学・短大	公務員	就職（町外）
北海学園大学	羅臼町役場（2）	共成レンテム
北海道医療大学	陸上自衛隊	中標津ファームサービス
札幌保健医療大学		アートテックス
北翔大学短期大学部（3）		ライフパートナーズ
光塩学園女子短期大学		NKアース
専門学校	就職（町内）	
北海道ハイテクノロジー専門学校	羅臼漁業協同組合	株式会社 原田
北海道美容専門学校	羅臼生コンクリート	エリオアパレル
北海道芸術デザイン専門学校	ヤマシン西家商店	ふく亭
青山建築デザイン専門学校		ミュゼプラチナム
		エイチ・ジェイ

新型コロナウイルス感染拡大防止に向けて
(卒業式への対応)

幼稚園、小中学校は、2月27日から3月24日まで休みになりました。各園・小中学校では、教職員の手により校舎内をくまなく消毒しました。今後は少しでも感染が終息して欲しいと願っています。でも、まだまだ油断は禁物です。

先日、3月2日（月）1日延期して羅臼高校で卒業式が行われました。今回行われた卒業式は、感染拡大防止に向けて様々な措置が講じられました。これは北海道教育委員会の通知によるものです。

- ①卒業生、保護者席の間隔を広く空ける。
 - ②来賓の出席はPTA会長のみ
 - ③国歌・校歌は歌つきCD等に対応。全体では、歌わない
- これらの対応をし、時間短縮を図る。

幼稚園・小学校・中学校も今のところこのような対応をすることを考えています。また、マスクの使用や校舎に入るときには、アルコール消毒を確実に行うなど感染防止に向けた取組を確実にすることが必要かと思えます。

卒園、卒業式予定（現時点で）

卒園式～3月19日（木） 小学校卒業式～3月18日（水） 中学校卒業式～3月12日（木）
保護者地域の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

臨時休業に向けての対応（小中学校）

子ども達は、急に始まったこの休みを家にいるだけで体を持て余しているのではないのでしょうか。

学習について、まだ教科書が終わっていないところもあったとは思いますが、今後どのようにするか今、検討中です。

また、今回は小学校、中学校からそれぞれ児童生徒一人一人にチャレンジテスト、1学期末問題、2学期末問題、学年末問題が送付されました。

1年間の復習として送られてきた問題（チャレンジテスト）を自分の力でまずやらせてみることをお願いします。子どもがわからない問題等がある場合は、力を貸してあげて下さい。

今までにない緊急事態です。

なんとか収束することを願っていますが、今後どのように展開するか予断を許さないところです。4月までに収まり、新学期が予定通り始まることを祈念しています。